

パモジャ PAMOJA



第13号
青年海外協力隊 巣守 世那
2025年 6月21日発行

せなのタンザニア旅行記～Lushoto(ルショト)編 第2弾～

ルショトではなんと、野生のカメレオンを見ることができました！泊まったロッジに生えていた木にカメレオンがいるよと言われ、一生懸命みんなで探してみても見つからず…。現地の人に「本当にいるの？」と聞くと、「朝方は木の上にいるけど夕方や夜は木の下に隠れているから見つけるのは難しいかも」と言ったそばから「あ、いたよ！」と言ってカメレオンを見つけてくれました。足や目の動きがかわいくてずっと見ていられました。そして最後は1匹だけ自分で見つけることができ、とてもうれしかったです！すっかりカメレオンのとりこです。



カメレオンをさがせ!!

Kahawa(カハワ):コーヒー

ルショトの気候は、コーヒー栽培に適しているため、コーヒーづくりが盛んです。バガモヨでは、コーヒーを飲む人がほとんどいませんし、ルショトでも以前は、コーヒーは老人が飲むものという印象があり豆は作っていても、若い人はほとんど飲まなかったそうです。バナナやパッションフルーツの木と一緒に育てていて、これらの木がコーヒーを虫などから守ってくれるそうです。とても深い苦みで、おいしいコーヒーでした！

伝統的なコーヒーの作り方も学び、これまでコーヒーがどんなふうに作られるのか、どんな実なのかさえ知らなかったのが、びっくりしました。

コーヒーの実



赤い実をとります

赤い実の部分を取る



乾かしてさらに皮の部分をとる

この時、シャンバ族の歌を歌いながら表面の皮をさらにとっていきます。
「ブンダ、ブンダ」
「ソイティブンデ♪」

豆をいる



いった豆を(↑の杵と臼)でつぶす

